

# RS-422 端子台変換アダプタ PFXZCBADTM1

## 取扱説明書

このたびは、(株)デジタル製 RS-422 端子台変換アダプタ (PFXZCBADTM1) をお買いあげいただきありがとうございます。RS-422 端子台変換アダプタは (株) デジタル製表示器 (本体) のシリアルインターフェイス (COM) を、RS-422 用端子台に変換するものです。

ご使用前に本書ならびにご使用の表示器のハードウェアマニュアルをよくお読みください。PLC との接続については「機器接続マニュアル」をご覧ください。マニュアルは (株) デジタルホームページからダウンロードしてご覧ください。

ホームページ <http://www.proface.co.jp/otasuke/>

## 安全に関する使用上の注意



### 警告

#### 感電および爆発の危険性

- RS-422 端子台変換アダプタは改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- 可燃性ガスのあるところでは、使用しないでください。爆発の可能性があります。
- 水をかけたり、濡れた手でコネクタ部に触れないでください。感電の恐れがあります。

上記の指示に従わないと、死亡、重傷、または物的損害を負う可能性があります。

## 注記

#### 製品の破損

- RS-422 端子台変換アダプタを表示器に接続した状態で、ケーブルを接続しないでください。RS-422 端子台変換アダプタが故障する恐れがあります。

上記の指示に従わないと、物的損害を負う可能性があります。

## 注記

#### 通信の途切れ

- 通信中に RS-422 端子台変換アダプタの抜き差しを行わないでください。故障やエラーなどの原因となります。
- 接続するケーブルにより線を使用する場合、芯線を十分よじってください。ヒゲ線同士または隣の電種とが短絡する恐れがあります。
- RS-422 端子台変換アダプタには過剰な応力がかからないようにしてください。
- ケーブルは表示器または盤内にしっかり固定してください。

上記の指示に従わないと、物的損害を負う可能性があります。

## 重要

- 製品を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

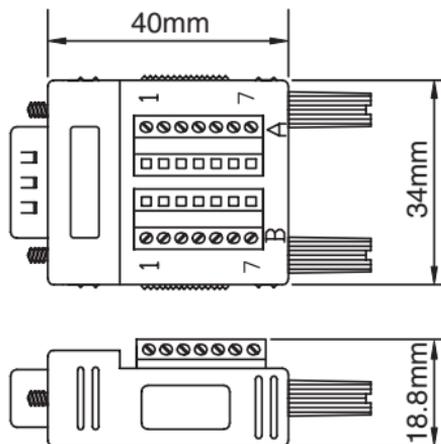
## 梱包内容

- RS-422 端子台変換アダプタ 1 個 (PFXZCBADTM1)
- 取扱説明書 1 枚 (本書)

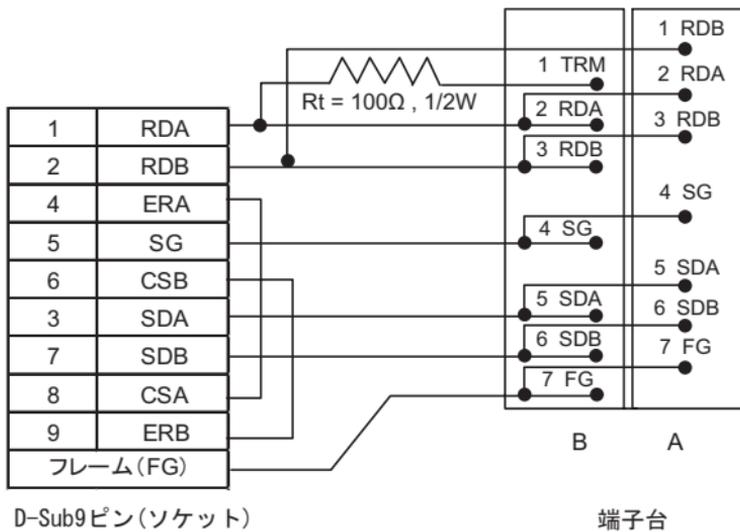
品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気づきの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

# 外観寸法図と内部結線

## 外観寸法図



## 内部結線図



## 配線について

### ケーブルを直接接続する場合のケーブル仕様

芯線の種類	単線またはより線
ケーブルの太さ	単線 :0.14 ~ 1.5mm <sup>2</sup> より線 :0.14 ~ 1.0mm <sup>2</sup> ケーブルサイズ :26 ~ 16AWG
芯線の長さ	

### 圧着端子を使用する場合の棒端子仕様

- ケーブルの加工には以下のものをご使用ください。以下すべてはフエニックス・コンタクト(株)製です。

推奨ドライバ	SZF 0-0,4X2,5 (1204504)
推奨棒端子	A 0,34-7 (3009202) A 0,5-6 (3200218)
推奨棒端子用圧着工具	CRIMPFOX ZA 3 (1201882)

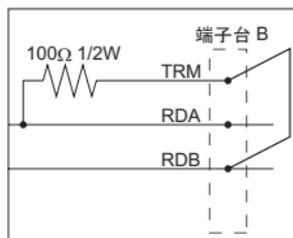
### 重要

- 端子ネジを締め付ける場合はマイナスドライバ(0.4X2.5)をご使用ください。
- 適切な締め付けトルクは0.22 ~ 0.25 N・m (1.95 ~ 2.21 lb-in)です。
- ケーブルの接合部分はハンダ付けしないでください。

### MEMO

- RS-422 端子台変換アダプタは、(株)デジタル製三菱 2ポートアダプタ (GP030-MD11-O)とは接続できません。(株)デジタル製三菱 A/QnA/FX シリーズ用 2ポートアダプタ (GP070-MD11)は使用できます。
- 終端抵抗が必要な場合は、RS-422 端子台変換アダプタの TRM と RDB を短絡することで RDA と RDB の間に抵抗 100 Ω が入ります。

RS-422 端子台変換アダプタ



## 接続について

配線した RS-422 端子台変換アダプタは、表示器のシリアルインターフェイス (COM) に装着して使用します。

### お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害その他の不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 株式会社 デジタル

〒 559-0031

大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL : ( 06 ) 6613-1101 ( 代 )

FAX : ( 06 ) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

Copyright 2011 Digital Electronics Corporation. All rights reserved.

PFXZCBADTM1-MT01-CP

2011.8.IT/B